

令和 6 年医薬品価格調査（薬価調査）の速報値

薬価調査結果の速報値

1. 平均乖離率： 約 5.2%

注1) 令和6年9月取引分について、販売サイドから11月1日までに報告があったものを集計

注2) 平均乖離率は右の式で算出（薬価は令和6年9月時点のもの）

$$\frac{(\text{薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和} - (\text{実販売単価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}{(\text{薬価} \times \text{販売数量}) \text{の総和}}$$

注3) 過去2回分の実績

	今回（令和6年度）※	前回（令和5年度）	前々回（令和4年度）※
平均乖離率	5.2%	6.0%	7.0%

2. 後発医薬品のシェア

・数量シェア： 約 85.0%

・金額シェア： 約 62.1%

注1) 後発医薬品の数量シェアは右の式で算出

$$\frac{(\text{後発医薬品の数量})}{(\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}) + (\text{後発医薬品の数量})}$$

注2) 後発医薬品の金額シェアは右の式で算出

$$\frac{(\text{後発医薬品の薬価} \times \text{販売数量})}{(\text{後発医薬品のある先発医薬品の薬価} \times \text{販売数量}) + (\text{後発医薬品の薬価} \times \text{販売数量})}$$

注3) 過去2回分の実績

	今回（令和6年度）※	前回（令和5年度）	前々回（令和4年度）※
後発医薬品数量シェア	85.0%	80.2%	79.0%
後発医薬品金額シェア	62.1%	56.7%	52.2%

速報値の内訳（1 / 2）

（1）分野別の乖離率

分類		乖離率（%）
先発医薬品	後発医薬品なし	3.8%
	後発医薬品あり	9.5%
後発医薬品		9.4%
その他の品目		2.6%

（参考）

「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」の令和6年3月の改訂において、価格交渉の段階から別枠とし、個々の医薬品の価値を踏まえた単品単価交渉とすることとされた医薬品の主な分野の乖離率

- ・ 基礎的医薬品 乖離率： 1.6%（令和5年度調査結果 1.8%）
- ・ 安定確保医薬品A 乖離率： 3.5%（令和5年度調査結果 5.8%）
- ・ 不採算品再算定品 乖離率： 2.1%（令和5年度調査結果：3.3%）

注）令和5年度調査結果は、令和5年度調査時点で該当する品目について集計

速報値の内訳（2 / 2）

（2）投与形態別の乖離率

区分	乖離率（%）
内 用 薬	6.4%
注 射 薬	3.5%
外 用 薬	6.8%
歯科用薬剤	-9.3%
合 計	5.2%

（3）主要薬効群別の乖離率

内 用 薬	乖離率（%）
その他の腫瘍用薬	3.4%
糖尿病用剤	6.9%
他に分類されない代謝性医薬品	5.1%
血液凝固阻止剤	4.6%
抗ウイルス剤	3.6%
その他の循環器官用薬	4.0%
その他の中枢神経系用薬	6.4%
精神神経用剤	8.4%
消化性潰瘍用剤	9.2%
漢方製剤	1.9%

注 射 薬	乖離率（%）
その他の腫瘍用薬	3.0%
他に分類されない代謝性医薬品	5.1%
血液製剤類	1.3%
その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む）	5.3%
その他の生物学的製剤	2.1%
外 用 薬	
眼科用剤	8.2%
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	7.8%
その他呼吸器用薬	6.7%
歯科用薬剤	
歯科用局所麻酔剤	-12.5%